

第21回たじみ子ども会議「意見書」 けんとうけっかほうこくしょ 検討結果報告書



令和2年3月

多治見市

ていあん
提案：イベントの実現について

- (1) わたし たちがたじみを盛り上げるイベントを かんが えたので、イベントに かんけい する だんたい に ぎょうりよく 協力してくれるよう たら 働きかけをしてほしい。
- (2) あき ふう 秋・冬のイベントを実現するために してん 支援してほしい。
- (3) こ どもが さんか 参加するイベントをつくるときは、わたし たちも はな あ 話し合いの ば 場に さんか 参加させてほしい。

し かんが たいおう
市の 考 え ・ 対 応

みな さんからの いけん 意見をもとに、みな さんの かんが えたイベントが じつげん 実現できるよう してん 支援します。

(1)について、こんかい ていあん 今回提案のあった「クリスマススタンプラリー」や「なんでも大会～自分の たいぶもん で 出たい部門に出よう！～」のイベントが じつげん 実現できるように、市内の したよう な イベントを じっし 実施している だんたい へ 子どもスタッフの みな さんが かつどう 活動できる スペースを かくほ 確保できるよう たら 働きかけました。

また、(2)について、ぎょうりよく 協力して くださる だんたい みな 団体と 皆さんの あいだ ちゅうかい 間を 仲介し、イベントの じつげん 実現を してん 支援します。その中で、イベント じつげん 実現させるためには どん な こと を かんが 考えなければならないのか、どんな てじゅん 手順で すす 進めていくのかを 学ぶ ことも たいせつ 大切なことです。

(3)については、イベントの うちあわ かいぎ おこな 打ち合わせの かいぎ おこな 会議を 行う ときが へいじつ にちゅう 平日の日中であることが 多く、みな さんの がっこう おこな 学校に 行っている じかん 時間です。イベントに さんか 参加してみて、おも 思ったことや なお 直した方が いい と思うことを 教えて くれると うれしいです。次の イベントを かんが 考える さいに みな 皆さんの いけん 意見を取り入れて いきたい と思います。

たじみ も あ みな ていあん 多治見を盛り上げたいと 皆さんの ていあん 提案してくれた イベントが じつげん 実現できるよう 多治見市 としては、みな 皆さんの サポートを していきます。

じんけんか
(くらし人権課)

経過報告

イベントを開催するための事前学習として、11月24日（日）の第8回子どもスタッフ会議において、毎年たくさんのイベントを企画運営する多治見市観光協会の職員から、イベント開催における一連の流れや準備、注意すべきことなどを教えていただきました。

「なんでも大会～自分の出たい部門に出よう！～」のイベントについては、地球村にご協力をいただき、10月27日（日）地球村「秋祭り」内において、スペースを借りて、イベントを開催しました。輪投げやボーリングの得点を競う得点部門と謎解きクイズラリーのかかった時間を競うスピード部門の2部門を用意し、当日、親子連れも含め84人に楽しんでもらうことができました。



「クリスマススタンプラリーin多治見」のイベントについては、本町オリベストリートの「織部なでしこ会」の皆さんにご協力いただき、「春のなでしこまつり」のスタンプラリーへの参加とたじみ子ども会議クイズコーナーの場を設けることとなりました。

3月1日に子どもスタッフが参加する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、当日の子どもスタッフの参加は中止となり、くらし人権課職員が代わりにたじみ子ども会議クイズイベントを実施しました。

イベントを開催するためには、主催者は今回の新型コロナウイルス感染症拡大防止や自然災害などによる「中止」を決断しなくてはならないこともあります。来場者の安全を第一に考えるということも学びました。

